

## 平成17年度 まちの予算

### 『市の予算』

登別市の平成17年度当初予算は、長引く景気の低迷による市税収入の伸び悩みや地方財政計画の縮小など厳しい財政環境の中にあり、歳入では特定目的基金を活用し、歳出ではグループ制の導入による職員数の削減や市独自の職員給与の減額などによる人件費の縮減、民間委託の積極的な推進を行うとともに、投資的経費について事務事業評価を行い、優先度や効果などを総合的に勘案して事業を選択するなど、経費全般について徹底した節減合理化に努めました。

一般会計の主な歳入では、市税が51億9千591万円（対前年度比2.3%増）、地方交付税は50億5千700万円（同6.1%増）で、臨時財政対策債と合わせた実質的な交付税は56億4千960万円（同1.4%増）、市債は市営住宅（幌別東団地）建替事業充当債や登別温泉中央通り改良事業充当債など11億6千450万円を見込むほか、財政調整基金積立金から5億4千万円を取り崩すなどして厳しい財政状況に対応します。

一般会計の主な歳出では、必ず支出しなければならない義務的経費について、人件費が3億4千917万円、公債費が7億9千224万円減少（平成16年度は借換債8億6千850万円があるため実質的に7千626万円の増）したものの、扶助費が9千264万円増加しました。

都市基盤整備など公共事業のために支出する『投資的経費』は、42億1千184万円減少（道道整備にかかる受託事業を除いた実質的な投資的経費は9億2千780万円減）し、15億1千784万円となりました。

登別市の平成17年度の当初予算総額は、全会計で395億5千240万円となりました。

内訳としては、一般会計が196億5千200万円、6特別会計の合計が184億180万円、企業会計が14億9千860万円となっています。

## 『一般会計歳入』

- ◎**市税**…市民税や固定資産税、都市計画税、軽自動車税、市たばこ税、特別土地保有税、入湯税があり、市の収入の約4分の1を占めています。
- ◎**地方交付税**…市が行わなければならない行政サービスを実施するため、財政状況に応じて国から配分されるお金。
- ◎**使用料及び手数料**…ごみ処理手数料や建築確認手数料、戸籍手数料など、利用した方が納める受益者負担金。
- ◎**国庫（道）支出金**…交付金や補助金、委託金があり、市が事業や事務を行うために国や道から交付されるお金。
- ◎**繰入金**…基金（家庭でいうと貯金）を取り崩して使用するお金。
- ◎**諸収入**…貯金の利子や貸付金の回収元金、利子、福祉施設に入所している方に負担金として納めていただくお金など。
- ◎**市債**…施設や道路などを整備する際、通常の財源だけでまかなうのが困難なため、借り入れするお金。
- ◎**その他**…自動車重量税や消費税などの税金の一部が国から交付されるお金など。

## 『一般会計歳出』

- ◎**議会費**…市議会に関することに使うお金。
- ◎**総務費**…国際交流や各地域との交流、広報広聴活動などに使うお金。
- ◎**民生費**…福祉に関することに使うお金。
- ◎**衛生費**…健康の増進や病気の予防、ごみの処理などに関することに使うお金。
- ◎**労働費**…労働に関することに使うお金。
- ◎**農林水産業費**…農業や水産業に関することに使うお金。
- ◎**商工費**…商工業に関することに使うお金。
- ◎**土木費**…都市基盤整備に関することに使うお金。
- ◎**消防費**…火災や救急業務に関することに使うお金。
- ◎**教育費**…教育に関することに使うお金。
- ◎**公債費**…借入金の返済に使うお金。
- ◎**給与費**…職員の給与に使うお金。
- ◎**予備費**…予備のお金。

## 特別会計・事業会計

### 『国民健康保険特別会計』

国民健康保険加入者の医療費の一部助成や各種検診の助成、健康づくりなどの事業を行います。

### 『学校給食事業特別会計』

子どもたちの栄養を満たすことができるおいしい給食を市内の小・中学校や保育所に調理・配送します。

### 『公共下水道事業特別会計』

都市基盤整備の一環である公共下水道を整備します。本年度は、美園町、上鷺別町方面の下水道を整備します。

この整備で、登別市の下水道普及率は87%、整備面積は989㍍になります。

若山浄化センターは、平成16年度から引き続き汚水処理施設の増設を行います。

公共下水道整備区域外となる『個別排水処理区域』では、住民の要望により市が浄化槽を設置・維持管理をする『個別排水処理施設整備事業』を平成16年度から引き続き行います。

### 『老人保健特別会計』

高齢者の医療費負担を軽減するため、医療費の一部助成などを行います。

### 『簡易水道特別会計』

札内地区などの飲料・営農用水施設の整備を行います。

### 『介護保険特別会計』

介護が必要な高齢者などを対象に、在宅や施設での介護サービスを行います。

### 『水道事業会計』

安全で良質な水の供給やポンプ場の建設、送配水施設の整備などを行います。

## 各会計予算総括表

(単位：万円・%)

会計区分	平成17年度 当初予算額	平成16年度 当初予算額	比較増減	伸率 (%)
一般会計	1,965,200	2,506,000	△ 540,800	△ 21.6
特別会計	1,840,180	1,891,870	△ 51,690	△ 2.7
国民健康保険	592,310	593,130	△ 820	△ 0.1
学校給食事業	34,130	34,090	40	0.1
公共下水道事業	278,390	339,580	△ 61,190	△ 18.0
老人保健	653,560	657,040	△ 3,480	△ 0.5
簡易水道事業	4,980	4,770	210	4.4
介護保険	276,810	263,260	13,550	5.1
水道企業会計	149,860	158,420	△ 8,560	△ 5.4
収益的支出	93,970	95,040	△ 1,070	△ 1.1
資本的支出	55,890	63,380	△ 7,490	△ 11.8
合 計	3,955,240	4,556,290	△ 601,050	△ 13.2

## 一般会計歳入

(単位：万円・%)

費 目	平成17年度		平成16年度 当初予算額	比較増減	伸率 (%)
	当初予算額	構成比			
市税	519,591	26.4	508,037	11,554	2.3
地方交付税	505,700	25.7	476,800	28,900	6.1
使用料及び手数料	69,697	3.5	70,256	△ 559	△ 0.8
国庫支出金	257,051	13.1	284,596	△ 27,545	△ 9.7
道支出金	131,226	6.7	464,319	△ 333,093	△ 71.7
繰入金	105,548	5.4	171,016	△ 65,468	△ 38.3
諸収入	97,349	5.0	94,785	2,564	2.7
市債	116,450	5.9	294,570	△ 178,120	△ 60.5
その他	162,588	8.3	141,621	20,967	14.8
合 計	1,965,200	100.0	2,506,000	△ 540,800	△ 21.6

## 一般会計歳出

(単位：万円・%)

費 目	平成17年度		平成16年度 当初予算額	比較増減	伸率 (%)
	当初予算額	構成比			
議会費	16,864	0.9	16,923	△ 59	△ 0.4
総務費	92,622	4.7	98,484	△ 5,862	△ 6.0
民生費	577,415	29.4	593,724	△ 16,309	△ 2.7
衛生費	121,259	6.2	119,509	1,750	1.5
労働費	12,090	0.6	14,753	△ 2,663	△ 18.0
農林水産業費	7,005	0.3	8,307	△ 1,302	△ 15.7
商工費	32,996	1.7	36,846	△ 3,850	△ 10.4
土木費	251,761	12.8	605,251	△ 353,490	△ 58.4
消防費	11,908	0.6	15,270	△ 3,362	△ 22.0
教育費	97,592	5.0	138,417	△ 40,825	△ 29.5
公債費	305,794	15.6	384,991	△ 79,197	△ 20.6
給与費	432,894	22.0	468,525	△ 35,631	△ 7.6
予備費	5,000	0.2	5,000	0	0.0
合 計	1,965,200	100.0	2,506,000	△ 540,800	△ 21.6